

「なりたい自分になるために」 夏休みにやるべきこと

高校生活ラスト1年の1/3が終わりました。一人一人、自分の4ヶ月を振り返って見て下さい。

学校にちゃんと登校できましたか？ 1学期皆勤した人は101人いました。よく頑張りました。しかし、自分に負けて欠席・遅刻を繰り返して、毎週のように遅刻指導を受けていた人もいます。欠席・遅刻が多いと、授業内容も分からなくなるし、ますます登校するのが面倒になってしまいます。まさに「負の連鎖」状態です。この鎖を断ち切るのは自分しかありません。なにがあっても学校に来ることを当たり前にする。2学期から根性を決めて頑張っていこう！！

進路決定に向けて

《就職》

就職希望の人で特に学校幹旋での就職を希望している人は、進路指導部の大倉先生の説明や指示を正しく理解し、書類（履歴書・志望理由書など）をしっかり書き上げるよう努力して下さい。そして会社見学に向けてがんばって準備して下さい。暑い夏に負けないで、熱い心で心強くとりくもう。アルバイトを決めるのとはレベルが違うことを自覚してとりくんで下さい。

《進学、AO入試》

夏休みには、オープンキャンパスにどしどし参加して下さい。必ず複数（最低でも3校以上）は見学して比べてみるのが大切です。自分のなりたい職業に関わる資格が本当に取得できるのか？就職実績は？学費は？交通費は？入試方法・内容は？などなど、一覧表を作って検討してみよう。

AO入試で受験することを考えている人は、必ず

担任の先生や進路の先生にエントリーシートの添削を受けて下さい。自分だけで抱え込んで時間をムダにしないこと！

《進路に迷っている人》

自分の進路に迷っている場合も話をしに来て下さい。考えがまとまっていなくてもかまいません。話すことで見えてくることもあります。そのためにもオープンキャンパスに行くなど自分で動いて情報を集めること。役立つ情報だけを集めようなどと考えると、何にも見えてこないし手に入らないと思います。経験のない進路選択に挑むのだから、わからなくて当たり前です。だからこそ、あれこれ調べて話しに来て下さい。

成長の基地

最後に3年生のみんなと保護者の方々に一緒に考えてほしいことがあります。

それは、「なぜ学校があるのか、なぜ学校に行くのか」と言うことです。

みんなは高校生です。松戸向陽の生徒です。松戸向陽高校をベース（基地）にして、学んで成長していくのです。学校は集団社会です。多くの方が勝手なことをしていたら、みんな学んで成長していくことなどできません。だからより良く学ぶための運営のスタイルがあるのです。そのスタイルの中身を本物にしていくのは一人一人の意志なのです。学校はみんなが成長するための基地なのですから、学校にきちんと行くことは何を置いても第一に優先されるべきことです。学校をやり遂げる強い意志を持って9月2日（月）の始業式に、学年全員が元気に登校する姿を楽しみにしています。